

# EWセンサー評価キット 操作説明書

概要

## 目次

1. はじめに
2. ソフト概要
3. システム構成
4. 機能説明
  - 4-1. アイコン
  - 4-2. 起動画面
    - 4-2-1. 各ボタンの機能
    - 4-2-2. 各メニューの機能
  - 4-3. 動作中画面

有限会社 イーダブルシステム

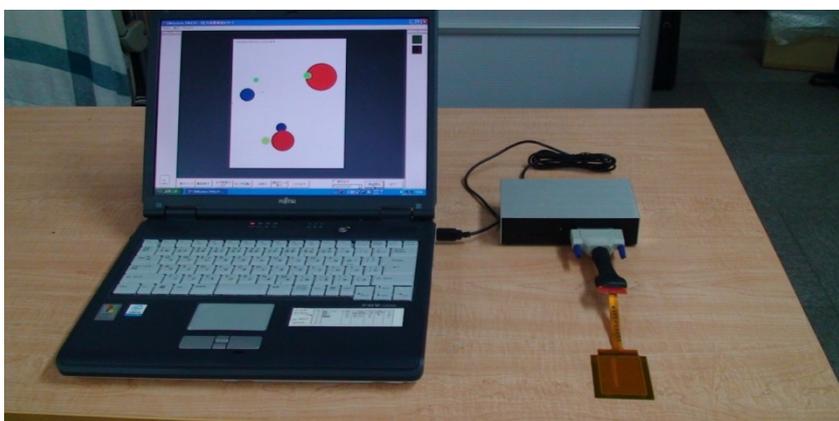
## 1. はじめに

本操作説明書は、E Wセンサー用P Cアプリケーションソフトについて記載したものです。この説明書には、使用時の操作に関する説明が書かれています。

## 2. ソフト概要

本ソフトはE Wセンサー用ソフトウェアです。センサーコントローラからシリアル通信で送られてくるセンサーの情報を取得しP Cの画面上に表示します。

## 3. システム構成



## 使用方法

1. アプリケーションの左のセンサー1を中央の作業エリアにドロップしてください。
2. センサー1を選択し、センサー枠を広げてください。
3. 評価キットのセンサーは、15個のセンサーで構成されていますので、1～15の15個のセンサーを作業エリアにセンサー1に重ね合わせるようにドロップし、1個のセンサーの形状にしてください。センサーの上部にセンサー番号が表示されます。
4. USB接続および制御BOXの電源ランプを確認して、”音を出す”ボタンのチェックを外してください。（注1）次に“通信開始”ボタンを押します。
5. “通信開始”ボタンが黄色に変わり、“接続エラー”が出ない場合は、センサーの動作が可能です。センサーを押してください。上の写真のような表示が出ます。
6. 接続エラーが出る場合は、セットアップマニュアルを参照してください。接続ポートの設定(COM5)が正しくない可能性があります。  
(注1) 音を出す設定にしていると、表示が極端に遅くなります。

## 4. 機能説明

### 4-1. アイコン



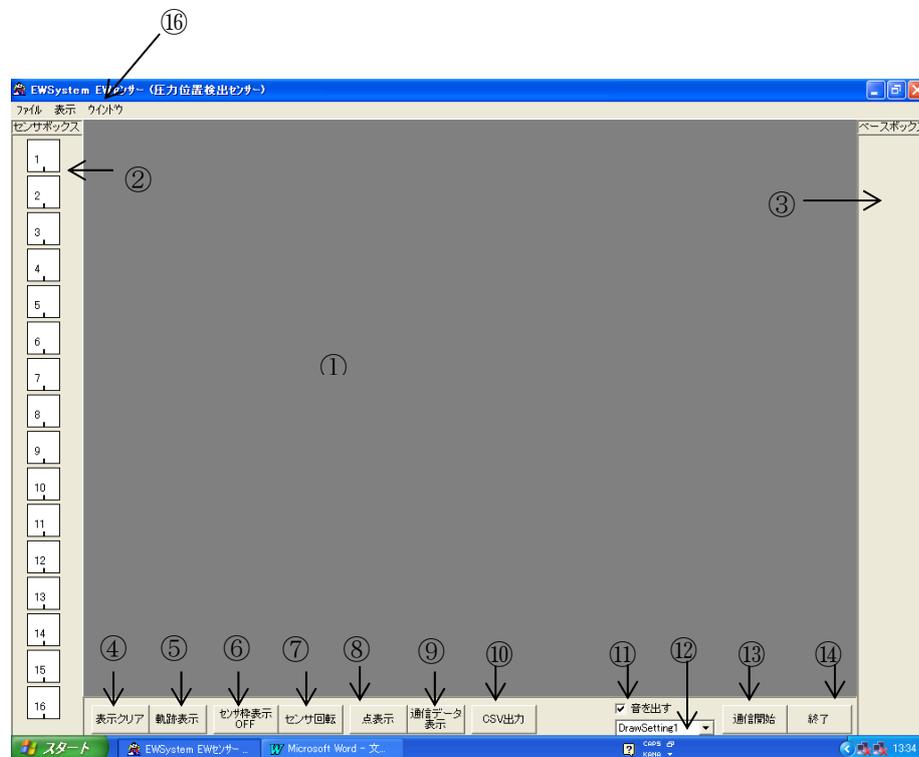
Ewsensor.exe

EWセンサー用PCアプリケーションソフトアイコン

### 4-2. 起動画面

#### 【概要】

起動画面。ソフトを実行したとき最初に表示される画面です。



#### 【機能】

- ①. 作業エリア。 センサボックス (②) やベースボックス (③) からドラッグドロップでここに移動します。
- ②. センサボックス。16個のEWSensorがあり、任意のセンサを作業エリア (①) にドラッグドロップします。
- ③. ベースボックス。無効
- ④ ~ ⑮. コマンドボタン。各ボタンの機能については「4-2-1. 各ボタンの機能」を参照して下さい。
- ⑯. メニュー。 各メニューの機能については「4-2-2. 各メニューの機能」を参照して下さい。

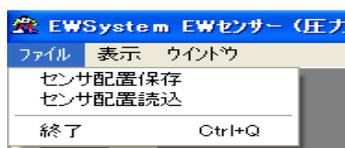
#### 4-2-1. 各ボタンの機能

- ④. 表示クリア . . . . . EWSensorやベース上にある表示を消去します。
- ⑤. 軌跡表示 . . . . . 評価キットは、この機能は無効です。
- ⑥. センサ枠表示OFF . . . 評価キットは、この機能は無効です。
- ⑦. センサ回転 . . . . . このボタンを押すと選択中のセンサが反時計方向に90度ずつ回転します。実際のセンサ配置と同じになるように回転させてください。
- ⑧. 点表示 . . . . . 評価キットでは、「点表示」の機能のみ有効です。
- ⑨. 通信データ表示 . . . このボタンを押すと別ウィンドウが開き、開いたウィンドウにシリアル通信の状態を表示します。
- ⑩. CSV出力 . . . . . 描画設定の値（サンプリング周期及びサンプリング時間）に従って、SavaDataフォルダ内にEWDData.csvというファイル名でデータを保存します。最大データ数は32000です。
- ⑪. 音を出す . . . . . 評価キットは ビープ音のみ出ます。ただし、表示速度が遅くなりますので、チェックは外すことをお勧めします。
- ⑫. 描画設定選択 . . . . . 評価キットでは2つの描画設定が選択できます。
- ⑬. 通信開始 . . . . . センサコントローラとの通信を開始します。通信が開始されるとボタン表示は「通信停止」となり黄色に変わります。ボタン表示が「通信停止」のときにこのボタンを押すとセンサコントローラとの通信を終了します。
- ⑭. 終了 . . . . . プログラムを終了します。

#### 4-2-2. 各メニューの機能

基本的にはベースウインドウにあるボタンと機能は同じです。

##### 1. ファイルメニュー



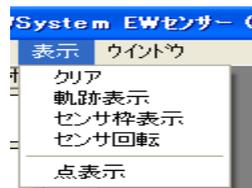
センサ配置保存 . . . 評価キットは、この機能は無効です。作業エリアに配置されているセンサの位置をファイルにて保存し

ます。

センサ配置読込・・・「センサ配置保存」で保存したファイルを読み込み、  
作業エリアにセンサ配置を復元します。

終了・・・・・・・・・・プログラムを終了します。

## 2. 表示メニュー



クリア・・・・・・・・・・EWSensorやベース上にある表示を消去します。

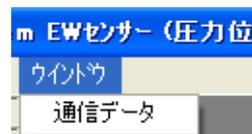
軌跡表示・・・・・・・・・・評価キットはこの機能は無効です。EWSensorの表示  
点の軌跡を描きます。

センサ枠表示OFF・・・・・・・・・・評価キットはこの機能は無効です。

センサ回転・・・・・・・・・・このボタンを押すと選択中のセンサが反時計方向に  
90度ずつ回転します。実際のセンサ配置と同じにな  
るように回転させてください。

点表示・・・・・・・・・・「点表示」以外の設定は無効です。

## 3. ウィンドウメニュー

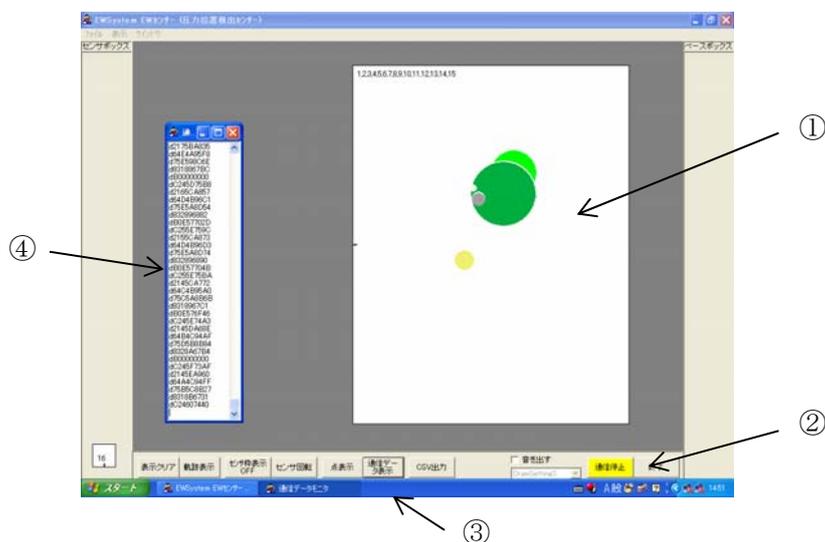


通信データ・・・・・・・・・・このボタンを押すと別ウィンドウが開き、開いたウ  
ィンドウにシリアル通信の状態を表示します。

### 4-3. EWSensor動作中画面

#### 【概要】

EWSensor動作中の画面です。図は通信データ表示画面を開いた状態で動作している状態を示しています。



#### 【状態】

- ① センサ1～15を1つのセンサーとして重ねて表示しています。
- ②. センサコントローラと通信している状態です。通信中はボタンの色が黄色になりボタンの表示が「通信停止」に変わります。
- ③. 通信状態を別ウィンドウで表示するためのボタンです。このボタンが押されると別ウィンドウ(④)が開き通信状態が表示されます。
- ④. 通信状態をモニタするための画面です。③のボタンが押されると表示します。